

8 Gbit Fibre Channel アダプタ (2 ポート PCIe) (FC5735, FC5273)
ファームウェア

バージョン: 210313

目次

<はじめに>

1. 対象アダプタ
2. サポートされている AIX/VIOS のレベル
3. ファームウェア更新に関する注意
4. ファームウェア更新時間
5. ファームウェアレベルの確認方法
6. ファームウェア更新に使用するファイル
7. ファームウェア更新方法
8. ファームウェアレベルの確認
9. ファームウェアファイルの削除

<はじめに>

本更新手順は 8 Gbit Fibre Channel アダプタ (2 ポート PCIe) のファームウェアを最新レベルに更新するために提供されています。

お客様御自身で最新のファームウェアレベルに更新することを推奨致します。
ファームウェアファイルおよび更新方法は、下記 Web サイトで入手できます。

<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/EP8000/machinecode/machinecode.html>

1. 対象アダプタ

表 1.1 対象アダプタ

項目	形名	品名
1	THE-7001FC5735	8 Gbit FC アダプタ (2 ポート PCIe)
2	THE-7001FC5273	8 Gbit FC アダプタ (2 ポート PCIe LP)

2. サポートされている AIX/VIOS のレベル

8 Gbit Fibre Channel アダプタ (2 ポート PCIe) をサポートする全てのレベル。

3. ファームウェア更新に関する注意

- (1) まれに更新が失敗する場合がありますが、2, 3 回更新を繰り返してください。

- (2) お客様の業務が停止していることを確認し、ファームウェアの更新を行なって下さい。
- (3) ファームウェア更新中にシステム装置の電源を off しないで下さい。
- (4) AIX の場合は root ユーザで、VIOS (Virtual IO server) の場合は、padmin ユーザで作業を行なって下さい。

4. ファームウェア更新時間

約 8 分/アダプタ

5. ファームウェアレベルの確認方法

- (1) パーティションが VIOS の場合は、oem_setup_env を入力し、制限シェルを抜けます。パーティションが AIX の場合は、本操作は不要です。

```
$ oem_setup_env  
#
```

制限シェルを抜けると、コマンドプロンプトが”#”になります。

- (2) lsmcode コマンドで、すべての Fibre Channel アダプタ (デバイス番号が fcsX) のファームウェアレベルを表示します。

```
# lsmcode△-A |grep△fcs  
fcs0!df1000f114108a03.203305  
fcs1!df1000f114108a03.203305  
fcs2!df1000e21410f103.00011000040041500010  
fcs3!df1000e21410f103.00011000040041500010
```

- (3) (2) で表示されたデバイスのうち、!と. に囲まれた文字列が df1000f114108a03 のデバイスが本手順書の対象です。また、. の後ろの 6 桁の数値がファームウェアレベルを示しています。ファームウェアレベルが最新 (210313) の場合は、更新不要です。上記のケースでは、fcs0, fcs1 が更新対象となります。

6. ファームウェア更新に使用するファイル

- (1) 更新ファイル df1000f114108a03.210313.bin を以下サイトより入手してください。

<http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/EP8000/machinecode/machinecode.html>

- (2) 更新ファイルを対象 LPAR の/etc/microcode/へコピーします。その際、ファイル名を df1000f114108a03.210313 に変更してください (拡張子.bin を削除します)。
- (3) 下記コマンドでファームウェアファイルの sum を確認します。sum の値が 48004 以外の場合は、ファームウェアの更新を中止してください。

```
# sum△/etc/microcode/df1000f114108a03.210313  
48004 573 /etc/microcode/df1000f114108a03.210313
```

7. ファームウェア更新方法

ファームウェア更新方法について記述します。

(1) コマンドライン上で下記コマンドを入力します。

8 Gbit Fibre Channel アダプタ (2 ポート PCIe) は、1 枚当たり 2 つのデバイス番号が割り当てられます (例: fcs0, fcs1)。それぞれ個別にファームウェアを持っているため、双方のデバイスのファームウェア更新が必要です。

```
# diag△-cd△fcs0△-T"download△-f"
```

```
Installation of the microcode has completed successfully.
```

```
The current microcode level for fcs0 is 210313.
```

ファームウェア更新が成功すると、左記のメッセージが表示され、210313 に更新されたことを示す

```
Please run diagnostics on the adapter to ensure that it is functioning properly.
```

ファームウェアの更新時間は 1 デバイス当たり約 2 分です。更新が完了すると、上記のメッセージを表示します。更新対象のアダプタが複数枚存在する場合は、すべてのアダプタのデバイスに対して (1) を実施します。

ファームウェアの更新が失敗し、上記以外のメッセージが表示された場合は、(1) を再度実施してください。

ファームウェア更新中は、アダプタの I/O が 1 分程度停止します。その間に I/O の要求があると、fcs, fscsi, hdisk のエラーが発生する可能性があります。I/O のリトライは成功していますので、エラーを無視してください。MPIO (アダプタ 2 重化) 構成の場合は、一時的にパスが切り替わる可能性があります。

8. ファームウェアレベルの確認

“5. ファームウェア・レベルの確認方法” を参照願います。

ファームウェア更新後に AIX/VIOS をリブートする必要はありません。

9. ファームウェアファイルの削除

(1) ファームウェアファイル/etc/microcode/df1000f114108a03.210313 を rm コマンドで削除します。

(2) パーティションが VIOS の場合は、[Ctrl]+[d] キーを入力し、制限シェルに戻ります。パーティションが AIX の場合は、本操作は不要です。

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部 2020年7月

(c) Hitachi, Ltd. 2020 All rights reserved.